

# 金城大学同窓会

《会報誌 第16号》 2022年12月発行号



## 《同窓会活動報告》

●令和4年度役員会 開催報告

●令和3年度決算・令和4年度予算 ●令和4年度役員

《令和4年度 大学同窓会 総会・交流パーティー 開催報告》

《各方面で活躍する同窓生》

《新学長ご挨拶》

《令和3年度 卒業生の進路結果》

《大学行事報告》

●令和3年度金城大学卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式

●令和4年度入学式 ●公開講座 ●北國健康生きがい支援事業 ●金城祭

●第16回保健・医療・福祉創造フォーラム

●2024年4月 総合政策学部 総合経済学科(仮称)開設予定

# 同窓会活動報告

## 令和4年度役員会 開催報告

### 《第1回役員会》

令和4年7月2日(土) 14時00分から14時45分

#### 【議題】

前回役員会(令和4年2月19日(土))

議事録確認

#### 1. 令和4年度役員会の改選

濱田会長から、令和4年度の役員改選について会則第5条に基づき、令和4年3月31日で任期満了となっている中野副会長及び奇数卒業期生の委員に引き続き委嘱することの説明があった。また、新委員として19期生、新幹事として1名、また1期生の杉木さんを新委員として会長より委嘱することの説明があり、全会一致で承認された。

#### 2. 令和3年度事業報告・決算報告

町野幹事から、令和3年度 事業報告・決算報告について、上田会計監事及び山谷会計監事による監査の結果、会計処理が適正であったこととの説明があり、全会一致で承認された。

#### 3. 令和4年度事業計画・予算

町野幹事から、令和4年度 事業計画・予算について説明があった。卒業生を紹介する動画の制作を行う予定であり、その予算を計上したこと、交流パーティーについては、参加者数を増やすことなどを目的に増額計上したこと、その他会員数増加に伴う経常的な予算を計上していることとの説明があった。

#### 4. 交流パーティー

町野幹事から、令和4年度交流パーティーの開催方式について検討依頼があった。検討の結果、病院や福祉施設などで勤務している卒業生

が多く、多数が集まるとの会食などは難しいことからオンラインでの開催とすることで承認された。なお、昨年度の経験を踏まえて、友達同士で集まって参加できることなどのメリットを伝えて参加者数増加を図っていく。なお、開催日は「令和4年10月22日(土)」とするもの。

#### 5. その他

濱田会長から、その他として、予算計上された卒業生のPR動画について説明があった。卒業生の活躍を紹介すること、勤務先のPRにつなげる、在学生のみならず高校生に向けての卒業生紹介も兼ねて実施していきたい。まずは中野副会長の勤務先を中心に実施していく予定である。今後も継続して実施していくため、多くの卒業生にもアピールをしていく。

### 《金城大学同窓会事業計画》

■ 第1回大学同窓会役員会	7月2日(土)
■ 大学同窓会役員総会	10月22日(土)
■ 金城大学交流パーティー	
■ 第2回大学同窓会役員会	12月上旬
■ 会報誌発行	12月下旬
■ ゼミ代表者説明会及び役員選出	2月上旬
■ 第3回大学同窓会役員会	3月中旬
<b>交流パーティー計画</b>	
■ 交流パーティー案内発送	7月上旬
■ 交流パーティー実行委員会(適宜)	
■ 交流パーティー案内発送	8月下旬
■ 交流パーティー	10月22日(土)

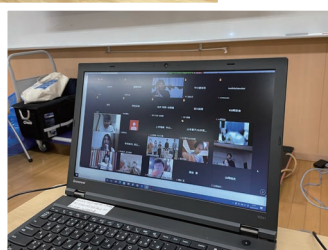
#### その他

- 金城大学学生支援協賛
- 同窓会活動助成

## 令和4年度 大学同窓会 総会・交流パーティー 開催報告

10月22日に、コロナ禍であることを受け、昨年度に引き続きオンラインにて「金城大学同窓会総会・交流パーティー」を開催し、卒業生60人と教職員8人の参加がありました。初めに濱田陽介会長から、日ごろの大学同窓会運営へのご理解ご協力に対するの謝辞があり、また、米島学長からお祝いのお言葉をいただきました。濱田会長議事進行のもと、総会にて議題について審議、了承されました。

引き続き行われた交流パーティーでは、同窓会実行委員が中心となって司会進行し、チーム対抗によるクイズ大会やビンゴ大会が行われました。途中戸惑う場面もありましたが、普段会えない旧友たちと楽しく話すことができ、大変盛況のうちに終了しました。



## 予算・決算（令和3年度決算・令和4年度予算）

### 一般会計

(単位:円)

収入の部	令和3年度決算			令和4年度予算
	予算(A)	決算(B)	差引(B-A)	
会費	6,782,000	6,260,000	▲522,000	5,660,000
雑収入	300	38	▲262	100,030
前年度繰越金	6,568,464	6,568,464	0	5,605,122
合計	13,350,764	12,828,502	▲522,262	11,365,152

### 一般会計

(単位:円)

支出の部	令和3年度決算			令和4年度予算
	予算(A)	決算(B)	差引(B-A)	
会議費	50,000	23,744	▲26,256	50,000
交通費	100,000	0	▲100,000	100,000
交流パーティー 運営費	1,000,000	911,209	▲88,791	1,500,000
金城祭補助費	300,000	0	▲300,000	300,000
卒業生紹介制作費	0	0	0	1,000,000
会報誌制作費	1,000,000	585,860	▲414,140	1,000,000
ホームページ制作費	150,000	132,000	▲18,000	150,000
名簿管理費	200,000	121,466	▲78,534	200,000
通信費	2,500,000	1,673,144	▲826,856	2,000,000
雑費	300,000	275,957	▲24,043	300,000
同期会開催助成金	300,000	0	▲300,000	150,000
事務費負担金	500,000	500,000	0	500,000
特別会計繰入金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
予備費	3,950,764	0	▲3,950,764	1,115,152
合計	13,350,764	7,223,380	▲6,127,384	11,365,152

### 特別会計

(単位:円)

収入の部	令和3年度決算			令和4年度予算
	予算(A)	決算(B)	差引(B-A)	
特別会計 繰入金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
利息	2,000	336	▲1,664	150
前年度繰越金	20,242,722	20,242,722	0	20,242,722
合計	23,244,722	23,243,058	▲1,664	23,242,872

支出の部	令和3年度決算			令和4年度予算
	予算(A)	決算(B)	差引(B-A)	
予備費	23,244,722	0	▲23,244,722	23,242,872
合計	23,244,722	0	▲23,244,722	23,242,872

※【一般会計】(収入の部)合計12,828,502円-(支出の部)合計7,223,380円=5,605,122円を次年度繰越金とする。

※【特別会計】(収入の部)合計23,243,058円-(支出の部)合計0円=23,243,058円を次年度繰越金とする。

## 令和4年度役員

<b>会長</b>	濱田 陽介 (1期生)	<b>副会長</b>	中野 雄介 (1期生)	河合 直人 (8期生)	柳島 優奈 (16期生)
<b>会計監事</b>	上田 良和 (1期生)	山谷 聡美 (4期生)			
<b>委員</b>	内島 一憲 (1期生)	今村 裕子 (1期生)	紺 昇平 (1期生)	園谷 準 (1期生)	杉木 隆文 (1期生)
	赤津 慎太郎 (2期生)	久田 緑 (2期生)	寺井 紀裕 (2期生)	川口 雄幸 (3期生)	川嶋 玲子 (3期生)
	田中 宏治 (3期生)	七野 澄麗 (3期生)	山下 和恵 (3期生)	河 貴子 (4期生)	今田 志未 (4期生)
	林 裕也 (4期生)	赤木 由未子 (4期生)	庄田 紋子 (4期生)	清水 敦子 (4期生)	岩城 涼子 (5期生)
	山崎 舞 (5期生)	越村 知恵 (5期生)	高橋 里枝 (5期生)	松下 早希 (5期生)	池上 実希 (5期生)
	辰田 沙弥香 (5期生)	花井 友美 (6期生)	稲葉 文香 (6期生)	大久保 朋美 (6期生)	早崎 久穂 (6期生)
	高橋 孝明 (6期生)	西村 仁美 (6期生)	坂本 千夏子 (6期生)	荒木 友希 (7期生)	土田 行美 (7期生)
	成川 千絵 (7期生)	西川 美香 (7期生)	鷹合 いつか (7期生)	澤田 竜之介 (8期生)	西谷 彰紘 (8期生)
	青木 由依 (8期生)	竹田 圭佑 (8期生)	鷺田 恵 (8期生)	岩田 めぐみ (9期生)	北村 允人 (9期生)
	劔村 祐依 (9期生)	藤川 彩 (9期生)	中佐 武尊 (9期生)	濱 星美 (9期生)	藤川 諒也 (9期生)
	田中 貴大 (10期生)	前田 静香 (10期生)	廣岡 恵莉香 (10期生)	岩上 倫太郎 (10期生)	橋本 千晶 (10期生)
	池田 光次郎 (11期生)	柳引 敏裕 (11期生)	谷内 奈津美 (11期生)	三平 拓矢 (11期生)	村澤 卓朗 (11期生)
	椎木 祐希 (12期生)	山本 有佳里 (12期生)	柏木 久夏 (12期生)	墨谷 沙紀 (12期生)	和田 卓也 (12期生)
	東木 悠樹 (13期生)	吉藤 大貴 (13期生)	青山 祥子 (13期生)	岡田 智成 (13期生)	中村 瑠 (13期生)
	角出 遥 (14期生)	太田 圭一郎 (14期生)	坂本 恭一 (14期生)	前田 祐希 (14期生)	吉田 友稀乃 (14期生)
	嶋 穂乃花 (15期生)	畑谷 淳平 (15期生)	福田 優香 (15期生)	成 進二郎 (15期生)	堀田 菜月 (15期生)
	堂前 達也 (16期生)	池田 舟平 (17期生)	林 千香子 (17期生)	山本 宏樹 (17期生)	近藤 啓司 (17期生)
	中西 泰志 (17期生)	山田 康貴 (17期生)	石田 梨乃 (17期生)	三浦 萌子 (17期生)	不破 奈々英 (18期生)
	竹内 美侑 (18期生)	井上 真徳 (18期生)	藤岡 愛理 (18期生)	本馬 旭 (18期生)	土山 京香 (19期生)
	吉川 操貴 (19期生)	笹野 倫代 (19期生)	汲田 菜保子 (19期生)	橋詰 理沙 (19期生)	米田 彩華 (19期生)

**幹事** 松下 高信、斎藤 修啓、岡村 綾子、小島 聖、川形 金子、谷口 佳奈恵、松山 哲也、町野 圭亮、松山 理英

# 各方面で活躍する同窓生



村山 美佳さん

【ルートインホテルズ  
プリリアントアリーズ キャプテン】

社会福祉学部 社会福祉学科  
平成30年度卒業 16期生

## キャプテンとしてチームをリードし V2リーグ連覇とV1昇格を目指す

所属するバレーボールV2リーグ女子ルートインホテルズプリリアントアリーズとは、大学時代から練習試合を通して交流がありました。雰囲気の良いが伝わるチームで、攻撃的なプレイスタイルが好きでした。当時は卒業後も職業としてバレーボールを続けられるとは考えてもいなかったのですが、チームから声を掛けていただいた時は本当に驚きました。

現在、平日の午前は、チームの母体であるルートインジャパン株式会社の本部で経理職を務め、大学時代にビジネスについて幅広く学んだことを活かしています。リーグ戦の期間に入ると、バレーボール優先の日々が始まります。今年からはキャプテンに就任し、コート内外でチームを引っ張るリーダーになったことを自覚しています。

普段はチームのみんなと寮生活をしていますので、先輩を食事に誘ったり、選手だけでミーティングの場を設けたりと、コミュニケーションを深める機会を増やしています。チームメ

イトの話に耳を傾けることはもちろんですが、自分の考えを伝えることも同じくらい大事にしています。高校や大学時代とは違い、プロにはさまざまなキャリアやスタイルを持つ選手が集まります。一人ひとりの違いを尊重し、チーム二丸となって目標に向かい、一歩ずつ前に歩いていけるようにリードしています。

このコロナ禍でしばらく母校を訪れる機会がありませんでしたが、久しぶりにコートに立つと、仲間と切磋琢磨した当時の思い出が蘇ってきました。先輩の姿に青春の良さを感じるとともに、プレイヤーとして刺激を受けました。私たちの目標は「V2リーグ連覇、V1昇格」です。皆さんも機会がありましたら、チームの特長でもある楽しんでプレーする姿と、自慢の決定力をぜひ見てください。キャプテンとして活躍し、母校である金城大学にも注目が集まるように今シーズンも頑張ります。

※インタビューと撮影は、9月17日  
日光アリーナで行われました

# 新学長ご挨拶



金城大学 学長  
**米島 學**

同窓会会員の皆様、本年4月に学長として金城大学に赴任しました米島學です。今後ともよろしくお願い致します。

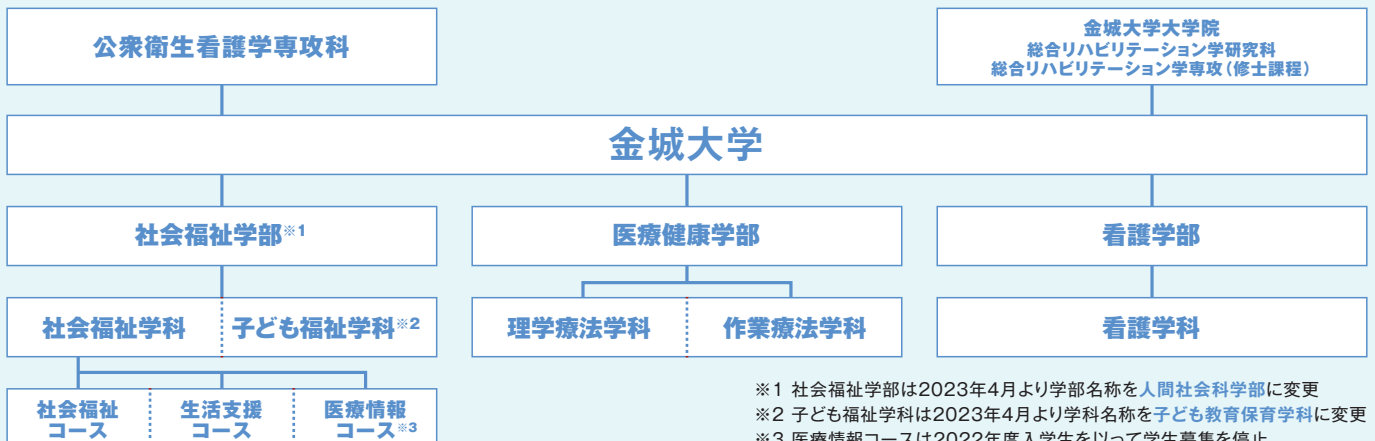
私は、石川県能美市(旧根上町)生まれで、昭和54年に金沢大学医学部を卒業しました。金沢大学大学院を修了した後、金沢大学がん研究所や金沢大学医学部で助手として研究・教育に携わってきました。平成2年に消化器内科医として金沢市立病院に勤務した後、平成21年から市立敦賀病院に病院長や敦賀市病院事業管理者として勤務していました。金城大学赴任前の2年間はコロナ診療の最前線で病院職員と共に頑張ってきました。

さて、我が国は世界で類を見ない少子高齢化社会を迎えています。これからの日本を担う子どもへの養育の重要性はさらに高まっており、国は「新子育て安心プラン」を作成し、子ども・子育て支援に注力しています。本プランでは保育士の確保を支援のポイントの一つとしています。実際、少子化にあっても、女性の就業率の増加や1・2児保育利用率の増加などにより、保育所利用児童数は増加基調にありますので、保育士のニーズは高まっています。

一方で、持病を抱え地域でケアを受けている高齢者に対しては、医療と福祉の連携が必須となっています。病院では、医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士・作業療法士などの多職種連携が主体となっていますが、現在ではMSW(社会福祉士)もそれに加わっています。高齢者は短期間の入院治療で完治しない場合も多く、「病院完結型医療」から「地域完結型医療」への転換が進んでおり、病院と診療所との連携、医療と介護との連携、医療と福祉行政との連携が重要です。高齢者の退院に際して、これから連携の調整をMSWが一手に引き受けています。ここ数年、大学病院や公的病院からのMSWの求人が増えています。「重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される」地域包括ケアシステムの構築が求められています。そこには社会福祉士やケアマネージャーなどの医療と福祉を繋ぐリーダー的存在となる人が必要であり、本学の設立理念と一致します。

令和4年度版厚生労働白書では、2040年に必要と見込まれる医療・福祉就業者数は1,070万人に対し、その時点で確保が見込まれる数は974万人と推計され、100万人近く不足します。卒業生の皆様のさらなるご活躍が必要であるとともに、本学は引き続き医療と福祉に携わる人材の育成に努めてまいりますので、同窓会の皆様のご支援を何卒よろしく申し上げます。

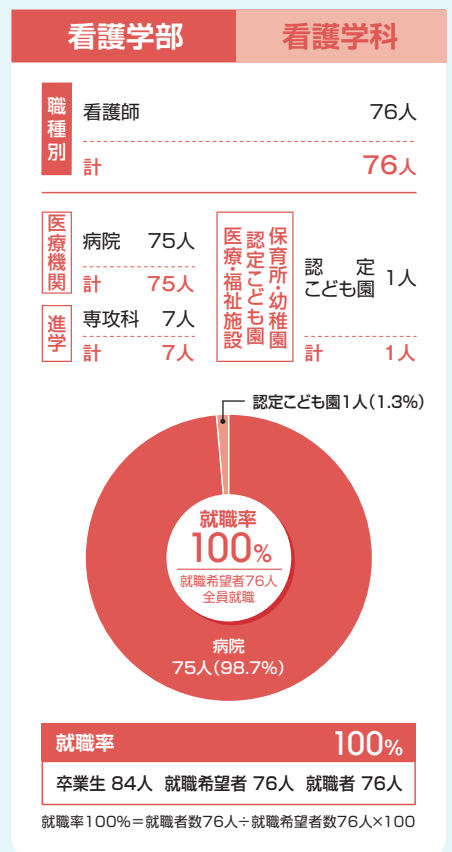
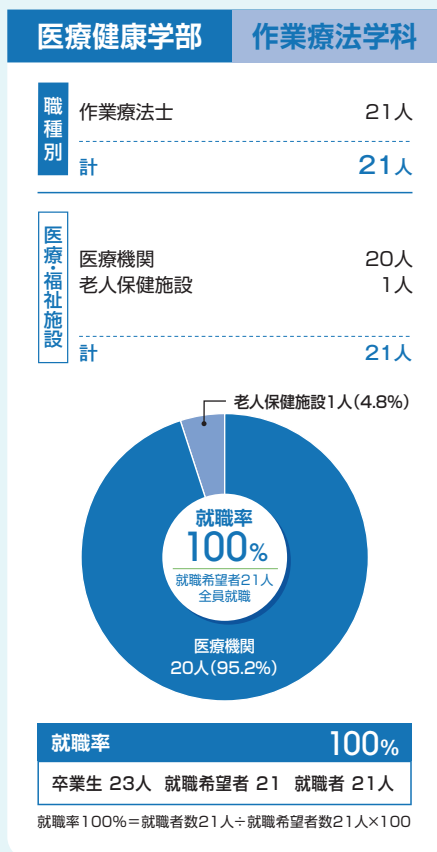
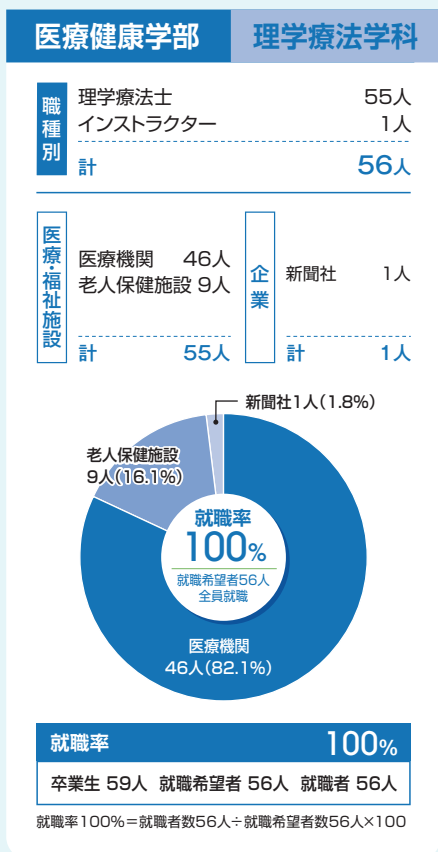
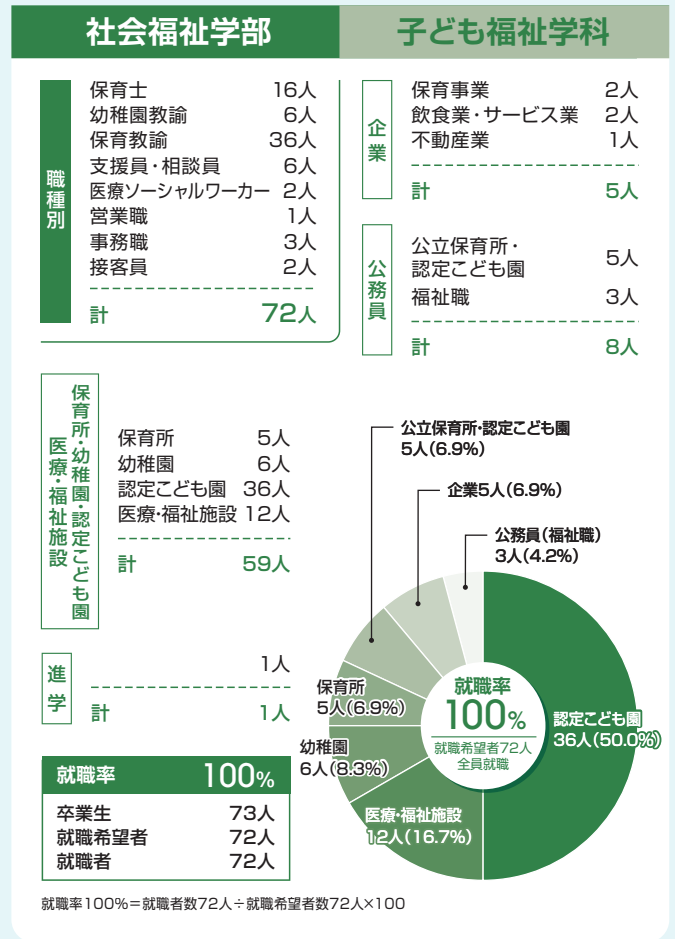
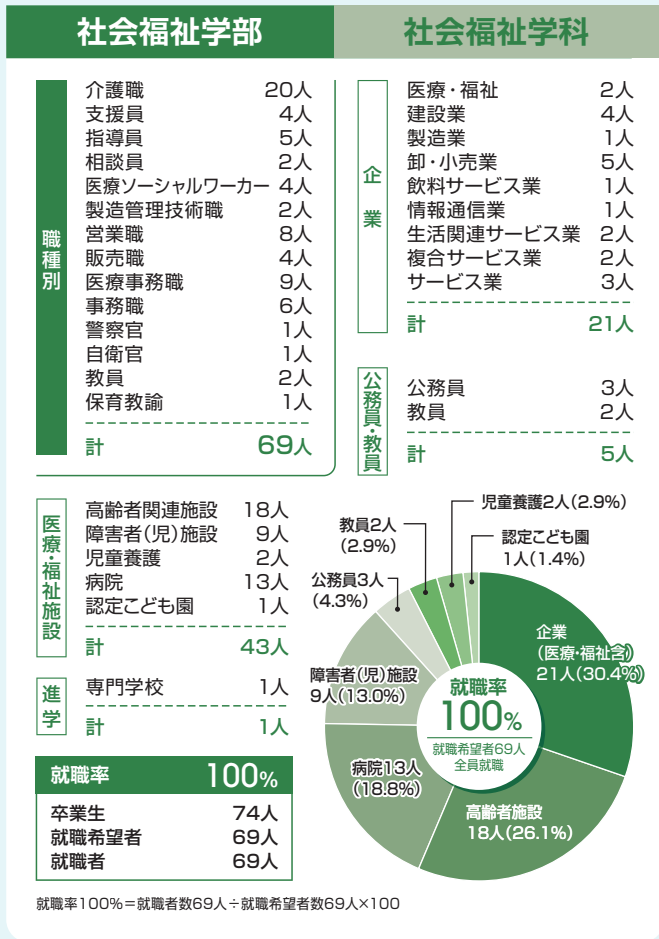
## 令和4年度 金城大学 学部・学科構成図 一覧



※1 社会福祉学部は2023年4月より学部名称を人間社会科学部に変更  
 ※2 子ども福祉学科は2023年4月より学科名称を子ども教育保育学科に変更  
 ※3 医療情報コースは2022年度入学生を以って学生募集を停止

# 令和3年度 卒業生の進路結果

(令和4年4月1日現在)



# 大学行事報告

## 令和3年度金城大学卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式

令和4年3月18日

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本学ではかけがえのない節目の行事である卒業証書・学位記授与式への対応を慎重に検討してきました。結果として、安全を考慮し、当日は規模を縮小し、本学学内で卒業生（社会福祉学部147人、医療健康学部82人、看護学部83人、大学院修了生3人）と教職員のみで挙行し、その模様をオンラインにて配信しました。卒業生一同は、学び舎を後にし、社会に向けて新たな一歩を踏み出しました。

## 令和4年度入学式

令和4年4月1日

4月1日に、入学式が本学学内にて挙行され、社会福祉学部109人、医療健康学部88人、看護学部82人、公衆衛生看護学専攻科7人、大学院総合リハビリテーション学研究科2人の総計288人が入学し、大学生活の新たなスタートを切りました。

加藤真一理事長が告辞、米島學学長が式辞を述べ、続いてお祝いのビデオメッセージが披露されました。最後に、新入生を代表し、医療健康学部・理学療法学科の川端晃さんが大学生活への抱負を述べました。



## 公開講座

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学内で検討を重ね、新入生及びご家族、関係者の皆様の安全を考慮し、規模を縮小して新入生と教職員のみで実施しました。

令和4年5月14日～10月15日

「金城大学・金城大学短期大学部公開講座」を実施

しております。今年度は、5月14日から10月15日にかけて、対面開催とオンデマンド開催の2パターンに分けて開催しました。本学が持っている教育資源だけではなく、外部講師による「100歳になっても元気に暮らせるまちづくり」をめざしてをテーマとした内容やオンデマンド配信を活かしながらの趣向を凝らした講座となりました。

## 北國健康生きがい支援事業

令和4年9月24日

北國新聞社との共催事業として「北國健康生きがい支援事業」を実施しています。今年度は、9月24日に看護学部・岩城直子教授による「健康につながるメンタルヘルスの管理 ～危機の克服と予防～」をテーマに開催いたしました。

## 金城祭

令和4年10月22日～23日

今年度の金城祭は感染対策を徹底し、3年ぶりに対面で開催しました。「バイブス全開」をテーマに「あたらよ」によるゲストライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画が実施されました。両日も多くの方々が来場され、大盛況のうちに幕を閉じました。



## 第16回保健・医療・福祉創造フォーラム

令和4年11月12日

11月12日に北國新聞社と共催による「第16回保健・医療・福祉創造フォーラム」を開催しました。テーマは「人生の最期まで自分らしく豊かに生きるために」人生会議（ACP）と医療・ケア」とし、講演会とシンポジウムが行われました。近年、医療の急激な変化において、万が一のときに備えて自分はどうありたいかを考えておくことが注目されるようになりました。

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、最期にはどのような医療やケアを望むか、本人による意思決定を尊重し、そのご家族や近しい人、医療・ケアチームと話し合い共有することの大切さについて、公立松任石川中央病院の外來2ブロック看護師長である村井あずさ氏に講演いただきました。

## 2024年4月総合政策学部 総合経済学科(仮称)開設予定

金城大学は学園創立120周年に経済系学部を新設し4学部6学科となります。

総合経済学科では、100社の企業と連携した実践的な教育を特色にしています。

経済学及び経営学を基盤に、情報、環境、健康等の幅広い視点から地域の経済発展に貢献できる人材を養成します。



## 退任教職員のご案内

事務職員の杉木隆文さん（入試広報部）が令和3年12月末で、前島伸一郎学長、加納宏志副学長、社会福祉学部の中磯子教授、桶屋雅子教授、辻岡和孝講師、医療健康学部野村隆士教授、看護学部の金城利雄教授、久米真代准教授、宮崎彩乃助教、事務職員の中西肇さん（図書館）が令和4年3月末で、事務職員の森岡康弘さん（管財部）が令和4年9月末で退職されました。

# 卒業後の証明書交付について

## 卒業後に発行可能な証明書

卒業後、本学にて発行可能な証明書は下記の通りです。

名称	手数料/1部	備考
卒業証明書	100円	
学業成績証明書	200円	
社会福祉主事任用資格単位修得証明書	200円	
卒業証明書・社会福祉士指定科目履修証明書(*1)	200円	社会福祉士の国家試験受験専用
教員免許申請用学力に関する証明書	200円	申請免許種ごとに必要(申請時に免許種類を明記のこと)

\*単位修得証明書は任用資格取得に必要な科目の単位を修得したことを証明するものです。  
\*左記以外のものは申し込み前に、教学支援部までお問い合わせください。  
(\*1)社会福祉士の国家試験を受験しなかった方が、国家試験を受験する場合に必要。一度受験した方は受験票のコピーなどで再受験が可能ですので受験時にこの証明書は必要ありません。

## 申し込みについて

原則として、申し込みは郵送または窓口のみの取扱いとなります。

### a) 郵送の場合

下記のことを大学事務局<申し込み先>宛に送付してください。

- 1 証明書手数料分の切手。
- 2 送付先郵便番号・住所・宛名を明記した返信用定形外封筒(角形2号)。  
\*定形外郵便料金+簡易書留分320円、郵送料分切手を貼付け済み。  
速達希望ならば+260円。
- 3 右記<記入必要事項>を記載した便箋等。

### b) 窓口の場合

窓口で証明書の申請、または、受取る場合は名前と生年月日が分かる身分証明書(運転免許証・健康保険証等)を持参の上、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、代金をあわせてお支払いください。身分証明書を提示できない方からの申請は受け付けることが出来ません。

### <記入必要事項>

- 1.氏名・生年月日
- 2.入学及び卒業の年月
- 3.学籍番号(わかれば記載願います。)
- 4.請求証明書名と必要部数
- 5.提出先(必要部数毎に明記してください。)
- 6.必要理由(理由によって様式が異なる場合があります。)
- 7.連絡先(昼間連絡可能な電話番号。)

### <申し込み先>

〒924-8511 石川県白山市笠間町1200  
金城大学 教学支援部 Tel:076-225-3449(直通)

\*a)記載事項に不備のあるものについては、受け付けることが出来ませんので、ご了承ください。

## 受取りについて

受け取りは郵送または窓口のみの取扱いとなります。

### a) 郵送の場合

郵便での申込の際は必ず、返信用封筒に定形外封筒を使用し、右記のとおり定形外郵便料金と簡易書留分(320円分)の切手を返信用封筒に貼付してください。

例:証明書3通までの場合、返信用封筒には定形外郵便料金120円と簡易書留料金320円分の切手、合計440円分の切手を貼ってください。

原則として、繁忙期及び特殊なものを除き、到着後3日以内(日・祝日を除く)に発送します。

また、お急ぎの場合は往復とも速達(+260円)にしてください。

### b) 窓口の場合

直接取りに来られる場合には、発行を確認の上、来学してください。なお、その場合は身分証明書(運転免許証・健康保険証等)を必ず持参してください。代理受領の場合も本人が事前連絡の上、代理人が身分を証明できるものを持参してください。

### <返信用定形外封筒の郵送料金(参考)>

申込数	簡易書留 (定形外郵便料金+320円)	速達郵便 (+260円)
証明書3通まで	440円	700円
証明書5通まで	460円	720円
証明書7通まで	530円	790円

\*上記料金は2021.10.1現在のものです。  
\*郵便料金についてはあくまで目安の料金です。  
不足が生じた場合は、後日請求させていただきます。

## 注意事項

- 原則作成までに3日(日・祝日を除く)かかりますので、できるだけ余裕を持ってお申し込みください。
- 原則到着後3日(日・祝日を除く)で発送します。お急ぎの場合は、申し込み・返信用とも速達分の切手を貼ってお送りください。
- 電話やFAX、電子メールでの申し込みや研究室等への依頼は受け付けません。
- 進学の調査書については、別途お問い合わせください。
- 大学院受験用調査書や英文証明書等特別に作成を要するものは、2週間以上の余裕をもって申し込んでください。
- 英文証明書を請求する場合は、氏名のローマ字綴り(「日本国旅券」等公的証明書に登録したもの)を必ず書き添えてください。
- 証明書は在学当時の姓名で作成しますので、改姓された方は必要に応じて、戸籍抄本や市区町村の証明書等を先方へ併せて提出してください。

## 卒業生の施設利用



### 図書館

卒業生も図書館所蔵資料の閲覧・複写・貸出ができます。(貸出期間の延長はできません)

《貸出冊数》3冊 《貸出期間》2週間(雑誌は除く)

※必ず事前に図書館(直通:076-276-4412)までご連絡ください。その際、卒業年度・学籍番号・学科・名前をお知らせください。

※利用の際は現住所等を確認できるもの(免許証など)を持参し、カウンターに申し出てください。

※利用日・時間についての詳細はホームページをご確認ください。

### 小講義室・演習室等

卒業生が勉強会(自主ゼミ・研究会)を実施できる環境(場所)整備として、平日夜、土曜日などに小講義室・演習室等を使用することができます。なお、実際の使用に係る手続き等の詳細については、同窓会ホームページをご参照ください。

## 同窓会会員の皆様へ

この度、同窓会会報誌第16号を発刊いたしました。ご一読いただければ幸いです。  
同窓会事務局では、同窓会員の名簿の整備を行っています。行事のお知らせ、会報誌の送付など、同窓会運営に役立っています。

住所等が変更になった方は、同窓会事務局(※下記参照)までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご連絡いただいた個人情報につきましては、同窓会の運営および同窓生への支援以外の目的では使用いたしません。

ただ、交流パーティーへの参加を呼びかけていただくため、役員に同期の方の連絡先をお伝えすることがありますので、ご了承ください。

今後とも、同窓会の活動にますますのご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

住所変更届  
はこちらから



## 大学案内・入学試験に関するお問い合わせ

### <入試広報部>

フリーダイヤル 0120-276-150

TEL 076-276-5175(直通)

FAX 076-275-4316

E-mail nyushi@kinjo.ac.jp

同窓会HP  
はこちらから



金城大学同窓会 会報誌 第16号 令和4年12月25日発行 編集兼発行:金城大学同窓会事務局

<笠間キャンパス>石川県白山市笠間町1200 TEL 076-276-4400 FAX 076-275-4316 <URL> https://www.kinjo.ac.jp/ku/ <E-mail> u-dosokai@kinjo.ac.jp

<松任キャンパス>石川県白山市倉光1丁目250 TEL 076-276-6630 FAX 076-275-6651